

令和4年度 本庄校区社会福祉協議会理事名簿

Table with 2 columns of names, titles, and affiliations for the board members of the Nishikuwa Ward Social Welfare Association for the 4th year of Reiwa.

令和4年度 福祉協力員さんのご紹介

Table listing the names and addresses of welfare cooperation members for the 4th year of Reiwa.

御寄付(香典返し)御礼

- List of names and addresses of donors who received condolence money returns, including names like 藤松イサコ様 and 秀島芳博様.

右記の方から、追善供養としてご寄付をいただきました。ありがとうございます。ご冥福をお祈り申し上げますとともに、校区の福祉向上のため、役立たせていただきます。

◎御寄付の連絡先
本庄校区社会福祉協議会(本庄公民館内)
電話 0952(23)2691

編集後記

コロナ感染流行も三年目となり、感染対策をした上での行事の再開も少しずつ増えてきました。懸案の「福祉連絡会議」も

しながら、最大の行事である「ふれあいの集い」がまだまだ実現できていないことがとても残念です。今年度後半の行事も、できるだけ開催できるように、努力したいと思えます。(文責 腹巻)

本庄校区社会福祉協議会だより

発行 本庄校区社会福祉協議会
〒840-0027 佐賀市本庄町大字本庄 279番地8(本庄公民館内)
TEL・FAX 0952(23)2691

会長就任あいさつ

本庄校区社会福祉協議会会長 山崎 俊介



本庄校区の皆様、初めまして。一言挨拶させていただきます。今年度本庄校区社会福祉協議会の会長となりました山崎俊介です。本庄校区の皆様には、日頃より本庄校区社会福祉協議会及び福祉協力員の活動に、格別のご理解とご協力をお願いいたします。

令和4年度もコロナ禍の影響でいろいろな行事が中止や延期となり、とても残念に思っています。本会の総会

も、昨年同様に5月に「書面議決」にて、「令和3年度事業・決算報告、監査報告」「令和4年度役員・理事選任、事業計画・予算」を審議していただき、承認可決していただきました。これを受けて、相場前会長がご退任され、後任として山崎俊介が本会の会長となりました。よろしくお願いたします。本会には、平成30年度より理事となり、令和1年度から2年間副会長を務めました。本庄自治会長会の会長の「充て職」としての副会長としての職、具体的な本庄校区社会福祉協議会の活動についてはまだまだ勉強不足ですが、役員皆さんのご協力を仰ぎ、精一杯務めさせていただきます。

本庄校区には、佐賀市社会福祉協議会の資料によると、令和4年2月現在、五九〇七世帯、一三三三人が居住され、65歳以上の高齢者の方は二九七二人となっています。おおよそ4人に1人が65歳以上の高齢者です。そのうち75歳以上の方が約6割占めておられ、その75歳以上の方の約8割以上は元気で生活されている、いわゆる「元気老人」の方です。しかしながら、地区や班によつてはさらに高齢化率は高くなるなど、いろいろと状況は異なると思われまます。さらに、一人暮らしの65歳以上の高齢者の方が500人ほどで、支援が必要の方もおられます。

本会としても、高齢者の方々が、住み慣れた地域で、いつまでも元気で楽しく過ごしていただけるように、福祉協力員や民生児童委員や地域の方々による、見守りや声掛けあるいはチョコットボランティア(ゴミ出しの手伝いなど)などの活動支援を行って

小さなお子さんや小学生から高齢の方まで毎回多くの方がお見えになり、カレー・コーヒール・かき氷(夏のみ)・綿あめ(秋以降)のメニューから選んで購入して、公民館内外で楽しい時間を過ごしています(コロナの関係で現在は少し制約がありますが)。今後は、集会所などの利用を工夫して、様々な世代の交流がより活発になるように、本会としても各種団体と連携して「さんどカフェ」を支援していきたいと考えています。地域の皆様も、調理活動等の支援や食材の提供などに、ご協力ご支援をよろしくお願いたします。

ほかにも、佐賀市社会福祉協議会と連携しながら、地域で支える安全安心の社会福祉まちづくりに対する支援(赤い羽根共同募金の配分金が充てられる)や子育てサークル(ままごつとん)など校区内の各種団体の活動助成などをこれからも行ってまいります。今後とも、ご支援・ご協力をよろしくお願いたします。

佐賀市社協担当者紹介

本庄校区を担当しています、佐賀市社会福祉協議会の中島眞・中島雅・山田です。

私たちは、本庄にお住いの子どもから高齢者まで様々な年代の方に関わり、地域の方や関係機関などと協力しながら、一緒にお困りごとの解決に向けたお手伝いをします。

また、地域における見守り活動の推進や居場所づくりなど、いつまでも住みやすい地域であるように地域のみなさまと一緒に考えていきたいと思っています。

地域の中で、お困りことや気になること等がありましたら、お気軽に私たちにご相談ください。私たちも本庄校区の地域力、福祉力の向上のために、みなさんと一緒に頑張ります。よろしくお願ひします。



【南部エリア担当】



中島眞由子



中島 雅博



山田 智子

福祉連絡会議

各町区における、福祉活動の連携を図ることを目的に、町区自治会長・民生児童委員・福祉協力員の三者が参加して、7月24日（日）に本庄公民館で開催しました。自治会ごとのグループに分かれ、それぞれの立場からの、福祉に関する情報の交流が熱心に行われました。



これらの情報を基に、各自治会の福祉活動が充実することを願っています。コロナ感染対策のためもあつて、午前と午後の二部に分かれて開催しました。参加者は、自治会長17名、民生児童委員20名、福祉協力員23名でした。

(文責 腹巻)

お知らせ

すぐに役立つ

「介護保険講座」

毎年何万円と納付させられる「介護保険料」。介護保険の仕組みは、認定を受けるために何をすれば、等々の疑問をわかりやすく説明していただきます。

介護保険に興味のある方大歓迎です。ただし、コロナのために入場制限となります。本庄公民館に設置してある応募箱へ、箱に準備した用紙に必要な事項をお書きの上投函下さい。先着50名の受付とします。

日時 12月10日（土）
10:00～12:00

場所 本庄公民館集会所

・すぐに役立つ「介護保険講座」
講師・おたつしや本舗城西

※コロナのため、50名に入場制限。
お土産（マスク）付き

主催 本庄校区社会福祉協議会
後援 おたつしや本舗城西

西川内ふれあいサロン 江口富美子

西川内ふれあいサロンは、今年（令和4年）で十一年になります。先日サロンの時に「最初からすると十一才も若かった」と言って大笑いをしました。良く続けられたなと思います。朝早くから西川内公民館で、三十五人分位の手料理を作っていた時もありました。

年間計画を立て、福祉バスで工場見学や菖蒲園見学などに出かけたりしていましたが、新型コロナウイルスが発生したため、その後は感染症対策のため中止していた時期もありました。

現在は、毎週月曜日、月に四回開催の音楽の先生やレクレーション協会の先生を呼んだり、出前講座をお願いしたり、ダンベル体操や月々の誕生者を祝ったりもしています。最近「川柳作り」にも挑戦しています。

今後いつまで続けられるかわかりませんが「今日もサロンは楽しかった」と言って頂けるようなサロンにしたい。その気持ちは毎回変わりません。



健康マーじゃん愛好会

平成25年に本庄老人クラブ主催「脳トレマーじゃん初心者教室」を、20名募集しました。この教室は、「飲まない」「賭けない」「吸わない」をモットーに、頭や指先を使って、脳トレをする事です。五ヶ月間20回受講し、終了された方を原則に、健康マーじゃんを続けました。平成31年、当時の公民館長から、サークルに変更するよう勧められ、「健康マーじゃん愛好会」となりました。メンバーも、一般の方が数名おられます。

現在36名の会員ですが、コロナウイルス感染流行のため、一年半程休止が続き、再開後も休止者が数名います。今年度は、毎週月曜日（8時30分～12時）に開催し、5～6卓程の参加者数となっています。

年一回大会を開き、商品等を準備しています。最近まとめられた「ルールとマナー」を意識して、会員の皆さんが楽しく、コミュニケーションをとりながら、認知症予防も期待しています。

(会長 中島 正久)



本庄校区

社会福祉協議会 だより

今年度を振り返って

社会福祉協議会 会長 山崎 俊介

今年度を振り返ってみると、コロナ禍の影響はまだありますが、感染防止対策をしながら予定していた事業をある程度行うことができました。しかし、十月の「ふれあいの集い」は残念ながら中止となりました。この行事は校区内にお住いの一人暮らしの高齢の方々が、幼稚園・保育園の子どもたちや小学生との交流、食生活改善推進協議会の皆さんが作られた暖かい豚汁で弁当を美味しく食べていただき、歌やビンゴゲームなどを楽しんでいただく、福祉協力員・民児協・老連・食改・自治会・おたつしや本舗城西などの協力でやっている催しです。ぜひとも来年度は行えたら

と願っています。それ以外の、六月の「第一回福祉協力員会議」、七月の「福祉連絡会議」、十月の「赤い羽根共同募金法人募金活動」（民児協と共同活動）、十二月の「介護保険講座」「公民館イルミネーション設置」、二月の「ふれあいサロン発表会」は、コロナ感染防止対策を行いながら実施しました。今後、三月に「第二回福祉協力員会議」と「AED（救命救急法）講習会」を行う予定です。またコロナで長期中止していた「さんどカフェ」も六月から再開しました。小さなお子さんから高齢の方までが多数見えられ、カレーやコーヒー、かき氷（夏のみ）、綿菓子

などを食べて楽しい時を過ごしていました。次回は、さんどである第三土曜日の3月18日を予定しています。ぜひ、ご家族や近所の方など誘い合っておいでください。

これからも、日常のちよつとした「見守り」「声掛け」の活動を通して、地域の民生・児童委員さんや自治会などの皆さんと連携して活動する「福祉協力員制度」の充実や、より多くの地区に「ふれあいサロン」などの「通いの場」が設置できることをめざし、その結果、より外出する機会が増え、より多くの方々と交流して「共に支え合い、身も心も元気な本庄」の実現となるように、本庄校区社協は活動してまいります。

発行
本庄校区
社会福祉協議会

〒840-0027
佐賀市本庄町大字本庄
279番地8(本庄公民館内)
TEL・FAX
0952(23)2691



イルミネーション 灯るⅡ

「タイムス本庄」でも紹介していますが、第2弾をお届けします。

北市道沿いのイルミ



ソーラー
発電のため
夕方から
深夜まで
きらめいて
くれました
した

公民館ベランダのイルミ



公民館の電
気を借りて
力強く輝い
てました
夕方から
八時半まで
タイムマ
オンオフ

海苔網へのLED球取付



大人も子どもも大苦戦!!
網は動かし難しいなあ

ベランダへの海苔網設置



みんなで力と息を併せて
持ち上げて引っ張って

来年度実施の場合はLED球も設置場所も増やしてレベルアップ出来ればいいなと考えています。設置が一番大変ですので多くの町民の方々の参加をお願いします。

ふれあいサロン
あなたの地区でも
始めませんか！

コロナ禍で開催できなかった「ふれあいサロン発表会」を、3月18日土曜日10時から公民館集会所で久しぶりに開催しました。



サロンは高齢者が虚弱（フレイル）状態にならないように、体操・脳トレ・カラオケ・旅行等の活動に取組まれているもので、校区内全23地区のうち次の8地区で実施されています。

西川内 ふれあいサロン
満穴 ふれあいサロン
大井樋 ふれあいサロン

本庄団地 ふれあいサロン

ひまわりふれあい

サロン末次

ふれあいサロン 東寺

上飯盛 楽習会

ふれあいサロン

鹿子下（寄老会）

発表会は各サロン間の情報交換・内容のレベルアップ等を目的とし、今回は上飯盛、末次の活動状況を発表してもらいました。

***上飯盛楽習会**

平成19年の公民館新設を契機に始めた。ほぼ毎月茶話会を中心にカラオケ・手芸・グラウンドゴルフ・神社清掃等高齢者の自立のための運動を意識して行っている。



***ひまわりふれあい**

サロン末次

平成22年に21名で始め、一番多い時で30名、現在は25名で活動している。手遊び・花植え・旅行等行っている。今後はミニコンサート・各種講話等の他に、サロンと老人クラブとの合同行事も考えている。



上飯盛と末次の特徴ある取組みに、各サロンからの参加者は真剣かつ和やかに聞かれています。

最後は、おたっしや本舗城西の施設長永石様に脱虚弱体操を指導してもらい、全員で体験を新たにしました。

終了後のお昼は、さんどカフェの開催日だったので、参加者全員に美味しいカレーを食べてもらいました。

ふれあいサロンは自治会長会や老人クラブ等の関係団体と連携して推進しています。

多くの地区で取り組まれ、高齢者の方々が気軽に参加できるようになればよいなあと思っています。

（会計担当） 深川治利



ご寄付（香典返しのお礼）

鳥谷 よし子様

【故鳥谷 克己様】（袋）

右記の方から、追善供養としてご寄付をいただきました。

ありがとうございます。ご冥福をお祈り申し上げますとともに、校区の福祉向上のため、役立たせていただきます。

◎ご寄付の連絡先

本庄校区社会福祉協議会

（本庄公民館内）

電話 0952(23)2691

編集後記

今年度も新型コロナウイルスの影響で、社協最大のイベント「ふれあいの集い」を中止せざるを得なかったのは残念でした。開催できた「ふれあいサロン発表会」（本文記事参照）と、共に開店した「さんどカフェ」に多くの子供達から高齢の方々に参加いただき喜んでもらったことが何よりでした。でも今年一番は年末年始を飾った「公民館イルミネーション」かな！ まだまだコロナの推移が気になりますが来年度こそは“ビッグイベント”まで開催出来ることを祈念しながらパソコンに向かっている

編集子でした。